平成 24 年 9 月 24 日

各　　位

ＳＥホールディングス・アンド・
インキュベーションズ株式会社
代表取締役社長　速　水　浩　二
（ＪＡＳＤＡＱ・コード９４７８）
問い合わせ先
執行役員経営企画部部長　松　村　真　一
ＴＥＬ　０３-５３６２-３７００

【システム・テクノロジー・アイ】ピーク時に柔軟に対応したクラウドサービスを新しく提供 iStudy Dynamic Cloud EE を支えるシステム基盤に IBM PowerVM を採用

当社連結子会社である株式会社システム・テクノロジー・アイ（本社：東京都中央区、社長：松岡 秀紀）は、利用者の同時接続数が3倍に増えても安定したサービスを受けられる、クラウド型eラーニングサービス「iStudy Dynamic Cloud EE」を、11月25日より提供します。

詳しくは、添付の同社リリース資料をご参照ください。

■本件に対するお問い合わせ
株式会社 システム･テクノロジー･アイ　営業本部
ＴＥＬ：03-5148-0400
e-mail：info@systech-i.co.jp

●IR に関するお問い合わせ
SE ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社
経営企画部経営企画課
ＴＥＬ：03-5362-3700

（添付資料）株式会社システム・テクノロジー･アイ開示資料
【システム・テクノロジー・アイ、ピーク時に柔軟に対応したクラウドサービスを新しく提供　iStudy Dynamic Cloud EE を支えるシステム基盤に IBM PowerVM を採用】

以上

2012 年 9 月 24 日

株式会社システム・テクノロジー・アイ
日本アイ・ビー・エム株式会社

システム・テクノロジー・アイ、ピーク時に柔軟に対応した クラウドサービスを新しく提供

iStudy Dynamic Cloud EE を支えるシステム基盤に IBM PowerVM を採用

株式会社システム・テクノロジー・アイ（社長：松岡 秀紀、本社：東京都中央区、以下システム・テクノロジー・アイ）は、利用者の同時接続数が 3 倍に増えても安定したサービスを受けられる、クラウド型 e ラーニングサービス「iStudy Dynamic Cloud EE」を、11 月 25 日より提供します。当サービスのシステム基盤には、日本アイ・ビー・エム株式会社（社長：マーティン・イェッター、本社：東京都中央区、NYSE：IBM、以下日本 IBM）の Linux 専用サーバー「IBM® PowerLinux」と仮想化機能「PowerVM for PowerLinux」を採用しました。これにより、サーバー資源は従来の 1/3 に抑えながら、同時接続数は 3 倍、パフォーマンスは 10 倍に向上し、e ラーニングの受講が集中するピーク時にも柔軟に対応できる、高品質で効率のよい、安定したサービスを提供できるようになりました。サービスの拡大に伴う総所有コスト（TCO）を大幅に抑えられ、お客様にとってはピーク時の利用人数にとらわれることなく、従来サービスと比較してより安価に安定したサービスを受けられます。

iStudy Dynamic Cloud EE は、利用ユーザ数が 100 から 1,000 人を対象としたサービスで、価格は 1 ユーザ当たり 3,800 円から提供します。

システム・テクノロジー・アイは、いつでもどこでも自由に学べるよりよい学び環境を提供し、企業や個人のスキルアップに貢献すべく、e ラーニング学習ソフトウェア「iStudy シリーズ」の開発や販売、IBM 認定研修をはじめとする各種研修の開催など、幅広い人材育成支援事業を行っています。システム環境を自社で構築することなく、必要な時に手軽に e ラーニングを活用したいという企業ニーズが高まる中、利用者が一時的に集中しても、e ラーニング学習や学習進捗管理、習得度管理などのサービスを安定して提供することのできる環境がこれまで以上に求められています。

iStudy Dynamic Cloud EE は、392 社(*1)への導入実績があるクラウド型ラーニングプラットフォーム「iStudy Cloud」のサービスレベルをさらに向上した企業向けサービスです。従来よりも多くのお客様が快適に利用できるよう、同時接続数が 3 倍まで増加しても、安定したサービスを受けられることが特徴です。国内のこれまでのクラウドサービスは、ピーク時の柔軟性において課題がありましたが、当クラウド型 e ラーニングサービスで初めてこの課題を解決しました。iStudy Dynamic Cloud EE により、パワーポイン

トなどで作った企業独自の資料や、システム・テクノロジー・アイが用意している豊富な教材を活用した e ラーニングを、インターネット経由でストレスなく学習できる柔軟な学習環境を迅速に用意し、企業で必要となる人材の育成を支援します。

iStudy Dynamic Cloud EE のシステム基盤は、x86 サーバーと同価格帯に設定された、高性能・高信頼かつ拡張性の高いサーバー「IBM PowerLinux 7R2」2 台で構築されています。当システムは、PowerVM for PowerLinux によって仮想化しており、e ラーニングの受講人数の増加などで急激に処理量が増えても、サーバー全体で共有しているハードウェア資源を、必要な処理区画に自動的かつ瞬時に割り当て、柔軟に効率よく活用できます。これにより、運用管理の負荷軽減も可能になります。さらに、導入前の性能評価では、現在利用している他社製 x86 ブレードサーバーよりも少ないサーバー台数、半分以下のプロセッサーコア数で高い性能が確認できています。ビジネスの拡大に伴い、サーバー台数が急増し、運用コスト、消費電力、設置スペースが大きな負担となる懸念がありましたが、IBM PowerLinux の採用により従来の計画よりも総所有コスト（TCO）を大幅に抑えられると見込んでいます。これにより、お客様へも従来サービスと比較してより安価で安定したクラウドサービスの提供が可能となります。

システム・テクノロジー・アイは、拡張性のある高効率な IBM PowerLinux を活用したクラウド環境によって、より多くの利用者に、柔軟かつ安定的な e ラーニングサービスを提供し、企業の人材育成に貢献していきます。

＜iStudy Cloud EE サービスメニュー例＞
iStudy Cloud EE（現行サービス）
・価格：1 ユーザ当たり 4,200 円～10,000 円
・ユーザ数：100 名～
・同時ユーザ数：50 名
iStudy Dynamic Cloud EE
・価格：1 ユーザ当たり 3,800 円～10,000 円
・ユーザ数：100 名～
・同時ユーザ数：100 名（閑散時）～300 名（ピーク時）
iStudy Dynamic Cloud EE Plus
・価格：1 ユーザ当たり 4,400 円～6,800 円
・ユーザ数：500 名～
・同時ユーザ数：100 名（閑散時）～300 名（ピーク時）
注）価格はユーザ数 1,000 名までのユーザ当たり単価となります。
　　1,000 名以上のご利用はご相談ください。
　　導入に関わる各種費用が別途かかります。

＜製品情報＞

・IBM PowerLinux ウェブサイト：

http://www.ibm.com/systems/jp/power/software/linux/

・IBM PowerVM for IBM PowerLinux ウェブサイト：

http://www.ibm.com/systems/jp/power/software/linux/powerlinux/powervm/

・IBM PowerLinux 7R2 写真：

http://www.ibm.com/systems/jp/photo/power/picture/7r2_l_01.jpg

脚注

（*1）2012 年 6 月末時点

以上

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、PowerVM は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。
Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。
PowerLinux uses the registered trademark Linux pursuant to a sublicense from LMI, the exclusive licensee of Linus Torvalds, owner of the Linux mark on a world-wide basis.

iStudy は、株式会社システム・テクノロジー・アイの登録商標です。
プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

＜報道関係者お問合せ先＞

株式会社システム・テクノロジー・アイ　営業本部

電話: 03-5148-0400 / E-mail: info@systech-i.co.jp

日本アイ・ビー・エム株式会社　広報　渡邊

電話: 050-3150-4815 / E-mail: e30248@jp.ibm.com